＜総合振興計画進行管理表＞

施策評価表
（行政分野別計画）

1．基本事項

作成日 平成29年07月18日(火)

施策	健康づくり対策の推進	期間	H.25 ～H.29	施策担当部課名	保健センター

総合振興計画				施策の概要（目的や対象）
行政分野別計画	大項目	000002	安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり＜保健・福祉＞	「自分の健康は自分でつくる」を基本に、自ら健康づくり活動を始める市民を増やし、また地域で健康増進・食育推進活動が進み、健康なまちづくりを推進することを目的として、ライフスタイルに応じた様々な健康づくり事業を実施します。
施策	中項目	000001	健康づくりの推進と医療の充実	
別名	小項目	000001	健康づくり対策の推進	
基本戦略		000004	少子高齢社会をこころ豊かに暮らせるまちづくり	
主要プロジェクト		000001	健康づくり推進プロジェクト	

		施策の推進のための主な取り組み
重要度及び満足度の状況	健康づくりの推進に対する市民の重要度は高く満足度も高い状況となっている。	健康づくりの支援
施策を取り巻く社会状況等	健康づくりの重要性は認識されているが世代の隔差、社会環境の複雑化による心の健康課題、ライフスタイルの多様化による食生活の変化等に対応したきめ細かい健康づくり対策が求められている。	こころの健康づくりの推進 食育の推進

2．評価指標

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	指標値（上段は目標値・下段は実績値） 計画初期値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成果指標	健康づくりイベントへの年間参加者数（延べ）	人	-	3,200.00	3,400.00	3,600.00	3,900.00	4,500.00
	年間参加者数		3,000.00	4,265.00	5,781.00	6,826.00	7,423.00	0.00
	健康づくりに取り組んでいる市民の割合	%	-	66.00	67.00	68.00	70.00	75.00
	市民アンケートにより把握		64.90	64.80	66.60	67.60	65.40	0.00
	食生活に気をつけている市民の割合	%	-	87.00	87.00	88.00	88.00	89.00
	市民アンケートにより把握		86.00	84.30	84.90	84.90	85.80	0.00
	健康づくり・食育活動団体加入者数	人	-	322.00	325.00	328.00	331.00	334.00
	保健センター事業関連団体加入者数		319.00	311.00	280.00	281.00	288.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3．一次評価(今後の施策の方向性)

区分	2	1：現状維持　2：拡充　3：縮小

＜評価コメント＞

健康づくりの推進に対する市民の重要度は高い状況にあるが、若年層の健康づくりに対する意識は低い状況にある。健康づくりに関心が低い、また取り組む機会のない市民の契機になるよう「ふかや毎日プラス１０００歩運動」を新たに開始した。本事業では多くの市民が自分の健康状況に合わせて無理なく参加し、運動の実践支援として一定の効果がみられたことから、参加者の拡大や事業拡充を図っていく。今後、健康づくり対策をより充実させ、健康づくりや食育に取り組む市民を増やしていく。

評価者	保健センター所長　浅田朱美

4．改善・改革プラン（3．一次評価を受けての具体的な改善策）

区分	
■	既存事業の拡充
□	事業の新規立案
□	事業の廃止・縮小
□	事務事業の再編
□	その他

具体的な対応策等

市健康マイレージ事業（ためるんピック）の普及・啓発を図り、特に２０代～４０代の参加者を増加させる。また、運動習慣の定着を図るため、運動の実践支援である「ふかや毎日プラス１０００歩運動」を県事業「コバトン健康マイレージ事業」を活用し拡充を図るなど、幅広い世代の市民を対象とした事業を実施する。

5．二次評価

＜所属長の見解＞

自ら健康づくりに取り組む市民を増やすためには、幅広い世代が参加できる事業を実施し、健康づくりに対する関心を高めていく必要がある。今後も、県事業を活用した「ふかや毎日プラス１０００歩運動」や市マイレージ事業「ためるんピックふかや」をはじめとした健康づくり事業、食育推進事業を充実させることにより、市民の健康づくりを支援していくことが重要である。

所属長	福祉健康部長　沢野　進